

DR. ANDREW SENTANCE

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Senior Economic Adviser at PricewaterhouseCoopers LLP
- Author of *Rediscovering Growth: After the Crisis*
- Former external member of the Monetary Policy Committee (MPC) of the Bank of England
- Former Chief Economist and Head of Environmental Affairs at British Airways
- Head of Economic Policy and Director of Economic Affairs at the Confederation of British Industry (CBI)



Andrew Sentance 博士は、PricewaterhouseCoopers LLP のシニア・エコノミック・アドバイザーであり、2013年11月に発表された「再発見の成長：危機の後」の著者です。

2006年10月から2011年5月まで、彼はイングランド銀行の金融政策委員会 (MPC) の外部メンバーを務めました。彼は MPC の3番目に長い奉仕外部メンバーであり、彼の在任期間は、金融危機、その後の不況、そして景気回復の始まりにまで及びました。委員会にいる間、アンドリューは彼の MPC の同僚の意見の一致に異議を唱えることを恐れなかった。彼は委員会での彼の昨年中の金利上昇について論じ、金融政策「タカ」としての評判を得た。

イングランド銀行に加わる前は、アンドリューは経済学者として非常に成功しています。彼はブリティッシュ・エアウェイズのチーフエコノミスト兼環境問題担当責任者で、ロッド・エディントン最高経営責任者によって2001年に任命された会社の「将来の規模と形」のターンアラウンド計画の準備のために任命された5人の上級管理者の一人でした。

1998年にロンドンビジネススクールからブリティッシュエアウェイズに入社し、そこで経済予測センターのディレクターを務めました。これまでに開催された役職には、英国産業連盟 (CBI) の経済政策部長および経済部長が含まれています。CBI にいる間、彼はジョン・メジャーの政府の下で Exchequer の首相に助言を提供するために1992年に設立された財務省の独立した予測者のパネルの創設メンバーでした。

Andrew は Eltham College、Clare College Cambridge、London School of Economics で教育を受け、そこで博士号を取得しました。彼はロンドン大学ロイヤルホロウェイ校で客員教授を務め、ビジネスエコノミスト協会の副会長を務めています。彼はまた、ウォリックビジネススクールに拠点を置くウォリック大学の非常勤教授です。

30年近くに及ぶ彼のキャリアの中で、Andrew は経済的な問題について、世界中のそして英国の見通しと政策問題に関連して、講演、スピーチ、そしてプレゼンテーションをしました。彼はよく知られたメディア人物であり、複雑で経済的な問題を魅力的で分かりやすい方法で視聴者に説明することで強い評判を得ています。

彼の2013年の著書「成長の再発見：危機後」は、CBI 事務局長のジョン・クリッ

Topics

- Economics
- Finance
- Global Economy
- Globalisation
- Government

ドランドによって、「2008/9年の金融危機以降の変化する世界経済の簡潔で客観的な分析」として説明されています。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988